

- む ずかしいことも、
- む き合う、
- む くぎ太一。



広島市議会議員 **むくぎ 太一**

新聞 Vol.4

予算特別委員会号

予算の柱は、①にぎわいづくり事業、②にぎわいづくり事業、③にぎわいづくり事業、④にぎわいづくり事業、⑤にぎわいづくり事業、⑥にぎわいづくり事業、⑦にぎわいづくり事業、⑧にぎわいづくり事業、⑨にぎわいづくり事業、⑩にぎわいづくり事業、⑪にぎわいづくり事業、⑫にぎわいづくり事業、⑬にぎわいづくり事業、⑭にぎわいづくり事業、⑮にぎわいづくり事業、⑯にぎわいづくり事業、⑰にぎわいづくり事業、⑱にぎわいづくり事業、⑲にぎわいづくり事業、⑳にぎわいづくり事業、㉑にぎわいづくり事業、㉒にぎわいづくり事業、㉓にぎわいづくり事業、㉔にぎわいづくり事業、㉕にぎわいづくり事業、㉖にぎわいづくり事業、㉗にぎわいづくり事業、㉘にぎわいづくり事業、㉙にぎわいづくり事業、㉚にぎわいづくり事業、㉛にぎわいづくり事業、㉜にぎわいづくり事業、㉝にぎわいづくり事業、㉞にぎわいづくり事業、㉟にぎわいづくり事業、㊱にぎわいづくり事業、㊲にぎわいづくり事業、㊳にぎわいづくり事業、㊴にぎわいづくり事業、㊵にぎわいづくり事業、㊶にぎわいづくり事業、㊷にぎわいづくり事業、㊸にぎわいづくり事業、㊹にぎわいづくり事業、㊺にぎわいづくり事業、㊻にぎわいづくり事業、㊼にぎわいづくり事業、㊽にぎわいづくり事業、㊾にぎわいづくり事業、㊿にぎわいづくり事業、

税金の使い道を話し合う「予算特別委員会」

予算審査は、議員にとって最も重要な任務の一つであり、議会の「見せ場」とも言えます。予算特別委員会の存在意義を示したり、議員としての思いをつづつたりしてみたいと思います。

予算特別委員会



業分サッカースタジアム建設関連、旧広島市民球場跡地の活用等、②地域コミュニティの再生、活性化(中山間地・島しょ部の人材確保等)、③被爆75年事業といったものが挙げられます。

広島市の(1)令和2年度当初予算案が3月20日、(2)可決・成立しました。予算規模は(3)一般会計、特別会計、企業会計合わせて約1兆2288億円です。前年度の当初予算案と比べて1.1%減となっています。

「見せ場」といっても過言ではありません。

予算は言うまでもなく、広島市民、国民の皆様から預かった税金です。だからこそ、税金の使い道を話し合う「予算特別委員会」(予特)は大変重要ですし、市議会、議員の「見せ場」といっても過言ではありません。

予特は3月初旬に設置される(4)特別委員会の一つで、各事業を6分野に分けて、市当局との審査に臨みます。

学校、教育の「文教」、道路や河川などの「建設」、経済観光環境、「消防上下水道」、福祉や介護、子育て等の「厚生」、財政、市民活動といった「総務」があります。

今回、初めて予特の質疑に臨みました。「一問一答形式で議員と市当局が質問と答弁を繰り返しながら、予算の是非を協議したり、市民の要望といった形で予算を軌道修正したりします。私は「総務」など4分野で登壇しました。詳細は次頁に掲載していますのでご覧ください。

「補正予算」という形で柔軟に対応したら終わりではありません。(5)

また、予算案は3月に可決・成立したら終わりではありません。(5)「補正予算」という形で柔軟に対応します。不要な予算は削減し、必要性が高まってきた事業には手厚く配分し直すといったことが求められるからです。その見極めが、私たち議員の役目です。市民の皆様もぜひとも積極的に声を上げていただきたいと思います。予算は皆様の税金で成り立っているからこそ、大切な意識づけなのです。



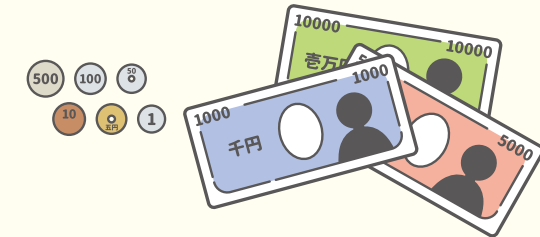
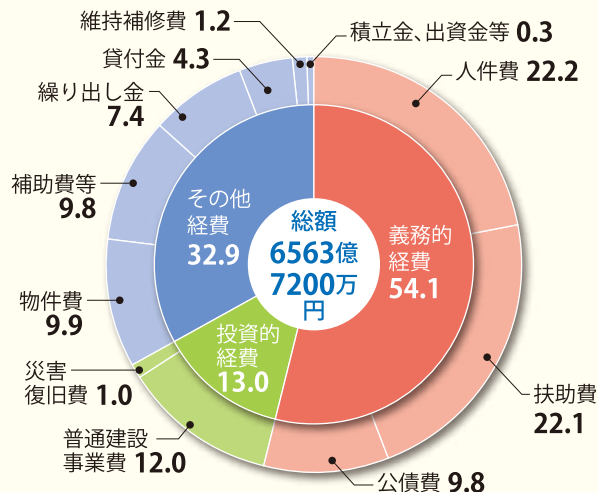
(1)~(5)はP4のQ&Aで解説しています。

Q&A

広島市政に関連する質問にむくぎ太一がお答えします。

今回のテーマは「予算」についてです。

【広島市一般会計当初予算案 歳出の性質別内訳(%)】



Q.1 「当初予算案」とは何ですか？

次年度の最初に編成された予算案のことを言います。例年、2月頃に市議会に提案されて審議・審査が行われます。次年度の新規事業が示されるほか、施政方針が色濃く反映されます。

Q.2 「可決と成立」。予算が成立するまでの流れは？

広島市議会では、まず当初予算案が市議会に提案されます。その後、予算特別委員会が設置され、各分野で審査を重ねます。予算特別委員会で採決した後、本会議で可決・成立となります。

Q.3 「一般会計、特別会計」とは？

国や地方自治体の会計は大きく分けて、二つの会計があります。財布のポケットや机の引き出しをイメージするとわかりやすいと思います。「一般会計」は、公共事業や社会保障など一般的な事業に使うもので、「特別会計」は特定の事業にのみ充てられる費用です。

Q.4 「常任委員会」と「特別委員会」の違いは？

常任委員会は常設の委員会で、広島市議会では文教や厚生、建設など6つの常任委員会があります。特別委員会は特定のテーマについて期間限定で設置される委員会です。広島市議会では、予算特別委員会のほか、サッカースタジアム建設などを扱う都市活性化特別委員会などがあります。

Q.5 「補正予算」について教えてください。

当初予算に盛り込まれていなかった事業等に対応するため、新たに予算を確保しなくてはなりません。その場合、「補正予算案」として市議会に諮り予算を修正します。当初の見込みより少なくて済む場合は、減額して補正することもあります。

むくぎ 太一事務所

〒731-0138 広島市安佐南区祇園1丁目4-5
TEL 082-846-5450 / FAX 082-846-5451
URL: <http://www.taici.jp> [むくぎ太一](#) [検索](#)



この市政報告は、市政改革ネットワークの承認を得て発行しています。

予算特別委員会 質疑応答

むくぎ太一が予算特別委員会で質疑を行った内容を「5つの政策」の分野ごとに紹介します。

①子育て支援・人材育成

就職氷河期世代支援について

広島市は「就職氷河期世代」が直面している現状、抱えている諸問題を雇用面からどのように捉えていますか？

現在も不本意ながら不安定な仕事に就いている、無業の状態に

5つの政策

私は、5つの政策を打ち出して選挙に臨みました。これは、「4年間の任期で一定の成果を挙げます」と有権者の皆様と約束したことです。

- 1. 子育て支援・人材育成
2. 道路などのインフラ整備を推進
3. 防災・減災
4. 「カラーバリアフリー」の推進
5. 広島市政改革・メディア戦略

あるなどの様々な課題に直面している方がいると認識しています。同世代の課題に対応するため、国、諸団体等との連携が不可欠で、実情に即した支援メニューを構築する必要があります。

令和2年度の当初予算案で、「就職氷河期世代」支援の雇用面で

の予算は？

中山間地における人材確保促進補助制度で、同世代を新規に雇った場合、補助金の限度額を引き上げます。2019年12月に国が同世代の支援に関する行動計画を示しました。交付金の制度を活用することを念頭に、必要な施策を検討します。

妊娠・出産包括支援について

産前・産後サポート、産後ケア、産後ヘルパー派遣の各事業を開

始した理由とその内容は？

広島市では、2015年10月から各事業を行っています。背景に、少子化、核家族化、地域のつながりの希薄化により、地域で妊産婦や家族を支える力が低下していることがあります。



予算特別委員会で質問をするむくぎ太一

要綱の表現について、アンケートで「利用する際のハードルが高い」といった意見をいただいています。今後、具体的な例を表示し、保健師等にも周知していきます。20政令市のうち、12市が産後4か月となっています。利用期間の延長について検討していきます。

②インフラ整備

投票率の向上について

2019年4月の広島市議会議員選挙の投票率と近年の傾向を教えてください。

投票率は全市平均で36.53%でした。なお、2015年は42.68%、2011年は49.04%となっており、投票率は低下傾向にあります。

特に注視する傾向、懸念要素を教えてください。

市議会選挙に限らず、いずれの選挙においても、若年層の投票率は市全体の投票率を下回っています。昨年7月の参院選では、市全体の投票率は42.38%でしたが、18歳の投票率は29.61%、

文化芸術の振興について

視野に入れた実効性のある対応を検討せざるを得ません。

「総合文化芸術イベント」が報道等からすると、「ひろしまアトリエンナーレ」と重なってしまっています。改め、イベントのイメージ、全体的なコンセプトを教えてください。

「ひろしまアトリエンナーレ」は現代アートの国際的な芸術祭ですが、「総合文化芸術イベント」は、そうした現代アートの展示会ではなく、音楽とメディア芸術を柱としたものを想定しています。

令和2年度の当初予算案では、「検討委員会」の設立に予算が計上されています。実際、何を検討するのでしょうか？

イベントの開催時期や場所、事業規模といった基本計画を策定する点となります。

④その他

平和記念式典について

消防団協力事業所」として認定する制度を作ったり、「学生消防団活動認証制度」などで大学生の入団促進を行ったりしています。

昨年12月定例会の一般質問で「平和記念式典での静謐な環境に

ついて取り上げ、PTA団体と協議を進める趣旨の答弁でした。その後の協議はどうなっていますか？

昨年12月25日に協議、音量データやアンケートの調査票をすべて開示しました。2月13日に再度協議し、県の暴騒音条例の規制値以下の音量にするなど、「平和の誓い」などの時間帯は特に配慮することを求めました。

今後の協議、4月以降はどのようにもりか？

3月末までに協議するよう調整中です。※3月24日に3度目の協議を行っています。音量を下げられない、協力できない旨の回答で改善の見込みが期待できないと見られれば、条例を

19歳は21.68%、20代では24.11%、30代では32.84%と、他の年齢層に比べて低投票率となっています。若年層の投票率向上が課題だと認識しています。

③防災・減災

消防団の活性化について

近年、災害が頻発化、甚大化しており、地域の安全・安心を担う消防団の重要性が高まっています。

広島市での消防団の位置づけを教えてください。

消防団は「自らの地域は自らで守る」という郷土愛護の精神に基づき、地域の安全安心を守る重要な役割を担っています。

消防団員の年齢構成はどのようになっていますか？

10代が0.4%、20代が5%、30代が17%、40代が35%、50代が31%、60代が12%です。

高齢化の要因をどう分析していますか？



「とんど」で火災警戒をするむくぎ太一

本市の消防団員数は年代の低下とともに減少しています。返団

者は入団3年未満で95人おり、うち30代以下が80人となっています。「仕事が忙しい」といった理由から早期の返団者が多いことが高齢化の二因となっていると分析します。

入団規定では居住地のほか従業員、通学地でも入団できますが、

企業や大学生を所在地の消防団に入団するよう協力させる柔軟な組織づくりができませんか？

消防団活動に積極的に協力いただいている事業所を「広島市